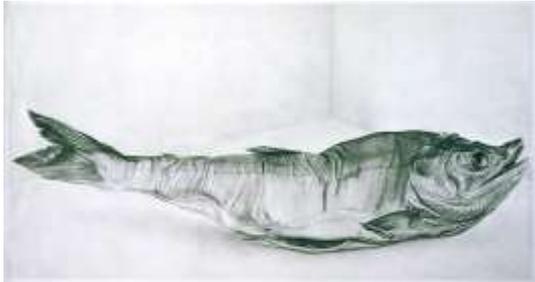


## 驚異の細密表現

—江戸・明治の工芸から現代アートまで—



木下晋《鮭》1993年、平塚市美術館蔵



中央：初代宮川香山《高浮彫桜ニ群鳩花瓶》(対の内左)1871-82年、田邊哲人氏蔵（神奈川県立歴史博物館寄託）右：《横浜彫刻家具 鏡台》大正末～昭和初頭、横浜市歴史博物館蔵

### 1 開催趣旨

開港場であり居留地のあった横浜は、明治期には陶磁器の一大生産地であり、眞葛焼に代表される「横浜焼」の精巧な細工や意匠は欧米の人々を驚かせます。またこの地では、洋家具をもとにした和洋折衷で輸出用の彫刻家具が制作されます。時代が変わっても、優れた技術を伴いつつ強烈な個性と芸術性をもつ作品は、人々を魅了してきました。明治から昭和初期にかけて、高橋由一、岸田劉生、河野通勢らを始めとした鬼気迫るような油彩画はその好例といえるでしょう。今日においても自らの表現を突き詰める現代作家による多彩な注目すべき試みを見ることができます。

本展は、日本の近代から現代における細密表現をキーワードにして、「江戸・明治の工芸」、「近代絵画」、そして「現代美術」という幅広いジャンルから選りすぐった作品約100点をご紹介します、その表現の多様性をご覧いただくとするものです。

### 2 会期・会場・主催

会期：令和6（2024）年4月20日（土）～6月23日（日） 休館日：5月13日（月）、6月3日（月）

会場・主催：横須賀美術館（神奈川県横須賀市鴨居4-1）

### 3 観覧料

一般1,300（1,040）円、高大・65歳以上1,100（880）円 中学生以下無料

\*（ ）内は20名以上の団体料金 \*高校生（市内在住または在学に限る）は無料

\*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1名様は無料

※展覧会の内容は予定です。正式な決定は、市議会における予算議案の議決後となります。

### ●見どころ1

神奈川にゆかりが深く、貴重な輸出工芸品である「真葛焼」や「横浜彫刻家具」をご紹介します。

開港場であり居留地のあった横浜は、明治期には陶磁器の一大生産地であり、中でも「真葛焼」の精巧な細工や意匠は欧米の人々を驚かせました。

また横浜には洋家具をもとにして龍や松竹梅、鳳凰などの精密な彫刻を施した和洋折衷の彫刻家具が制作されます。

本展では真葛焼を含む「横浜焼」を約20点、現在日本にはほとんど残っていない貴重な横浜彫刻家具を4点ご紹介します。



上：初代宮川香山《高浮彫桜ニ群鳩花瓶》(対の内左)1871-82年、田邊哲人氏蔵（神奈川県立歴史博物館寄託）下：《横浜彫刻家具 鏡台》大正末～昭和初頭、横浜市歴史博物館蔵

### ●見どころ2 迫真的で緻密な描写の油彩、日本画を展示します。

明治から昭和初期にかけて描かれた迫真的で緻密な洋画、日本画をご紹介します。洋画では高橋由一、岸田劉生、河野通勢らを、日本画では竹内栖鳳、小茂田青樹らを展示いたします。



高橋由一《墨水桜花輝耀の景》1874年、油彩・カンヴァス、府中市美術館蔵



竹内栖鳳《狐》(右隻)1928年、紙本着色、横須賀美術館蔵



岸田劉生《静物（湯呑と茶碗と林檎三つ）》1917年、油彩・カンヴァス、大阪中之島美術館蔵

### ●見どころ3 ガラス、アクリル、木など様々な素材の現代作家の作品をご紹介します。



木下晋《鮭》1993年、鉛筆・ケント紙、平塚市美術館蔵

ガラス、アクリル、木など様々な素材を用いて絵画、立体を制作している現代作家の独自の細密表現をご覧ください。

出品現代作家

白井良平[ガラス]、川田祐子[アクリル]、

木下晋[鉛筆]、須田悦弘[木]、前原冬樹[木]

### ○要旨用短文

100字

開港場・横浜が生んだ明治期の精巧な意匠の眞葛焼や横浜彫刻家具、迫真的で緻密な描写の近代洋画や日本画、そして白井良平、川田祐子、木下晋、須田悦弘、前原冬樹ら現代作家による幅広いジャンルから約100点を展示。

50字

江戸・明治期の陶磁器、家具などから、迫真的な描写の近代洋画や日本画、そして現代アートまで約100点展示。

20字

江戸・明治工芸から現代アートまで約100点。

### ○交通のご案内

#### ■電車をご利用の場合

- \*京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行バス「ラビスタ観音崎テラス・横須賀美術館前」下車徒歩2分
- \*京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」下車徒歩5分

#### ■車をご利用の場合

- \*横浜横須賀道路馬堀海岸IC.から約3km (約5分)



お問い合わせ 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居 4-1

○ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp>

Eメール [kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp](mailto:kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp)

○取材・画像提供に関すること 総務係：安陪、池田 電話 046-845-1211

○展示内容に関すること 担当学芸員：工藤、富田 電話 046-845-1212

### ○図版の使用等について

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクシミリまたはメールにてお申込みください。

- ・「申込書」に記載のある画像以外は使用できません。
- ・作品画像は全図で使用してください。  
トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。
- ・画像データ使用は、本展覧会の紹介のみとします。
- ・申込書に記載してあるとおりのキャプション表記をお願いします。
- ・WEBに掲載する場合は、解像度72dpi以下とし、コピーガード（右クリック不可）を施してください。
- ・再放送、転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。
- ・その他、著作権により使用制約がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。
- ・原稿は掲載前に必ず当館「総務系」の確認を得てください。確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。
- ・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、「総務系」までご連絡ください。来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合もございます。また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。
- ・掲載誌（紙）、媒体（DVDなど）、URLなどを「総務系」あてに1部以上お送りください。

### ○プレゼント用招待券について

読者・視聴者へのプレゼント目的に限り、本展覧会会期中有効のご招待券を20枚（10組20名様分）までご提供します。ご希望の方は、「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクシミリまたはメールにてお申込みください。

驚異の細密表現

—江戸・明治の工芸から現代アートまで—

掲載図版／チケットプレゼント申込書

FAX：046-845-1215 横須賀美術館 行き

本展覧会の掲載図版ならびにチケットプレゼント用招待券（ペア 10 組分／20 枚）をご希望の方、下記へご記入の上ファクシミリまたはメールにてご請求ください。必要な図版にをつけてください。

		
<p><input type="checkbox"/>初代 宮川香山《高浮雕桜ニ群鳩花瓶》 (対の内左) 1871-82年、陶磁器、 田邊哲人氏蔵(神奈川県立歴史博物館寄託)</p>	<p><input type="checkbox"/>高橋由一《墨水桜花輝耀の景》 1874年、油彩・カンヴァス、 府中市美術館蔵</p>	<p><input type="checkbox"/>木下晋《鮭》 1993年、 鉛筆・ケント紙、平塚市美術館蔵</p>

必ずご記入ください⇒ 貴社名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

貴誌(紙)名 \_\_\_\_\_ ご担当者様お名前 \_\_\_\_\_

メールアドレス(画像データ送付先) \_\_\_\_\_

ご要望事項(サイズ・解像度など) \_\_\_\_\_

チケットプレゼント用招待券  希望する  希望しない

ご住所(チケット送付先) \_\_\_\_\_